

大学連携事業 活動報告シート

事業名	4大学合同ワーキング	※○を付けてください。 新規・ 既存
分野	※ 該当する分野に○を付けてください。 ①ごみ・環境 ②安心・安全 ③健康・福祉・長寿 ④子育て・教育 ⑤文化・スポーツ ⑥交流・コミュニティ ⑦都市整備	
期間	事業内容のとおり	
参加人数	458名	
連携大学 教授・研究室 等	愛知県立芸術大学、愛知淑徳大学、愛知医科大学、愛知県立大学	
大学窓口	長久手市大学連携調整会議 (愛知淑徳大学、愛知県立芸術大学、愛知医科大学、愛知県立大学)	
市担当課	たつせがある課(現：観光商工課)	
事業内容	「長久手市大学連携推進ビジョン4U」に掲げている社会貢献、教育活動支援、研究推進、拠点整備の推進に向けて、市内4大学の大学生及び担当教員がワーキングを行った。 ■愛知淑徳大学 「エシカルマップを作ってみよう」 令和5年6月4日(日)午前10時30分から正午まで 大学生と楽しく学ぶ「エシカル」講座を開催。チームに分かれてイオンモールに行き、エシカル商品を購入し、チームごとに発表を行った。 参加者数：延べ16名 「長久手子ども食堂」 令和5年8月6日(日)午前10時30分から正午まで フードロス削減や防災食など食に関することをテーマに市内の小中学生を対象にワークショップを開催。 参加者数：延べ16名 「長久手 天才クイズに挑戦！」 令和5年11月26日(日)午後2時から午後4時まで 前半は長久手に関する○×クイズ、後半はリニモテラスに隠された30問のクイズを参加者同士で解いてもらう謎解きラリーを行った。 参加者数：延べ16名 「知ってる？東日本大震災」 令和5年12月3日(日)午前10時から午前11時30分まで 東日本大震災を体験した、当時小学生だった学生が体験談を話した後、非常時に使えるグッズを参加者で制作し、災害への備えについて学んだ。 参加者数：延べ17名	

「クリスマスリースをつくろう」

令和5年12月16日（土）午後2時から午後4時まで
長久手市内で集めた自然の素材をリース材料の1つとして用いた工作体験を行った。

参加者数：延べ28名

■愛知医科大学「ハーバリウム工作体験及びプチ健康教育」

令和6年2月10日（土）午後1時30分から午後2時30分まで
ハーバリウム工作による癒やし体験と熱中症講座に関するプチ健康講座を行った。

参加者数：延べ53名

■愛知県立大学「防災サバイバルフェス2023」

令和5年9月23日（土）午前10時から午後3時まで
防災食の作り方、やさしい日本語による防災活動支援を実施した。
緊急時、避難時の対応方法を外国人にわかりやすく理解してもらうため、スタンプラリーを通じて防災に関して知識を得る体験型イベントを実施。

参加者数：延べ280名

■愛知県立芸術大学「まちづくりのデザイン報告会」

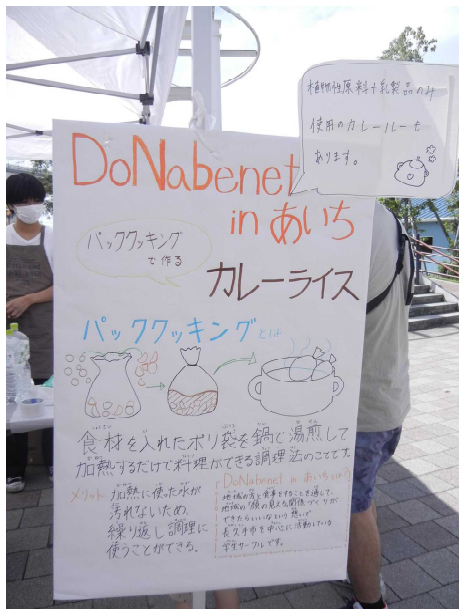
令和6年2月3日（土）午前10時から正午まで
「まちづくりのデザイン」を受講した10名の学生が1年間の取組を各自ポスターにまとめ、来場者に対し対話形式の報告と意見交換を行った。
参加者数：延べ32名



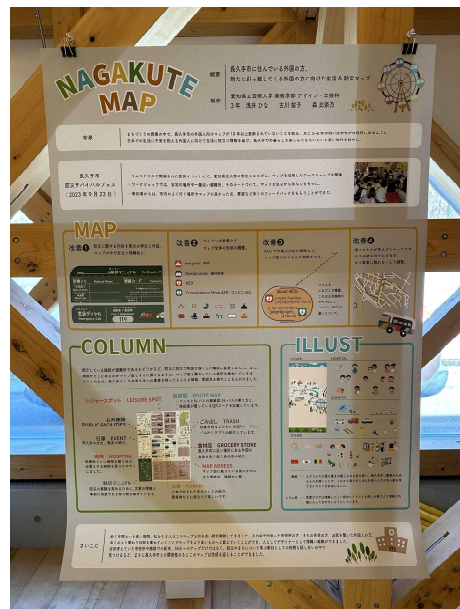
愛知淑徳大学
「長久手子ども食堂」



愛知医科大学
「ハーバリウム工作体験及びプチ健康講座」



愛知県立大学
「防災サバイバルフェス 2023」



愛知県立芸術大学
「まちづくりのデザイン報告会」